

第3回

藁科地域小中学校統合準備委員会を開催しました！

令和5年5月30日
午後7時～8時40分
於 わらびこ

令和5年度になり、最初の藁科地域小中学校統合準備委員会を開催しました。

自治会関係者、学校やこども園のPTA、保護者会の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会と一緒に、藁科地域の学校再編について話し合っています。

I 事務局説明(主なポイント)と委員からのご意見



(1) 令和6年度小学校統合に向けた検討内容について

① 学校名称について

事務局説明 (ポイント)	▶令和6年4月に開校する新たな小学校名は、「<u>中藁科小学校</u>」とする ▶令和6年度開校の小学校では、令和10年度の小中学校の統合を見据え、中藁科地区(中藁科小・水見色小)と清沢地区(清沢小)の「ひと・こと・もの」について体系的に学ぶことができるよう、教育活動(わらしな学等)を検討していく ▶令和10年度開校の新しい学校の名称については、地域や保護者の皆さんと協議の上、今後決定する
委員意見	▶特になし

② 通学支援策について

事務局説明 (ポイント)	▶路線バスの活用を軸に、並行してスクールバスの運行についても検討を進めていく ▶路線バスの時刻変更等について、しずてつジャストライン(株)と引き続き協議を行っていくが、時刻が変更されない場合は、バスがない時間帯の通学方法等について検討する必要がある ▶スクールバスを運行する場合、学校の時間割に合わせた運行時間を設定し、子どもたちの安全に配慮した乗降場所や待機場所、スクールバス利用の対象者等を検討する
委員意見 (抜粋)	▶基本的には路線バスを利用し、バスがない時間帯はスクールバスやスクールタクシー等で補ったらどうか ▶スクールバスの運行の有無に関わらず、地域の足として路線バスが残るよう、しずてつジャストライン(株)に働きかけをしてほしい ▶子どもの安全安心を考えたら、防犯面からもスクールバスの方がよいと考える保護者は多い

③ 放課後の子どもたちを支援する2つの事業について

事務局説明 (ポイント)	▶放課後子ども教室は、全児童を対象として各小学校で実施されており、令和6年度からの新しい小学校でも引き続き実施していく予定 ▶放課後児童クラブは、就労等により保護者が放課後家庭にいない児童を対象とし、現在は中藁科小でのみ開設されている。令和6年度からの申込時期等については次回の統合準備委員会で説明する (3小学校の地域学校協働活動推進員の皆様より) ▶保護者や児童クラブの先生も参加し、子どもたちと一緒に活動している ▶主に図書室や校庭、体育館などを利用し、色々な体験活動や交流を行うことができる ▶令和6年度からの活動に向けて協議していくが、地域の皆様のご協力をぜひお願いしたい
委員意見 (抜粋)	▶通学支援策の決定を待っていると、児童クラブの申込期限に間に合わなくなるが、急に申し込まなくてはならなかった家庭については、どのように対応したらよいのか ▶新たに児童クラブを利用する家庭にとっては経済的な負担が増えるが、何か補助のようなものはあるのか教えてほしい

裏面あり➡

(2) 令和10年度小中学校統合に向けた検討内容について

①令和5年度薬科中グループの小中一貫教育構想図について

事務局説明 (ポイント)	▶令和5年度の薬科中グループは、昨年度から引き続き、学校教育目標を「自立する子」として学習活動を行っている ▶今後、令和10年度の小中統合を見据えた、令和6年度の新たな教育構想図を検討していく
委員意見	▶特になし

②義務教育学校について

事務局説明 (ポイント)	▶義務教育学校とは、小学校6年間、中学校3年間の義務教育期間を一つにした9年間の学校であり、1人の校長のもと、1つの教職員組織が置かれる ▶基本的には小学校と中学校の学習を行うが、小学校と中学校の学習内容を少し組み替えたり、中学校(小学校)の先生が小学校(中学校)で授業を実施したりするなど、柔軟に対応しやすい
委員意見 (抜粋)	▶薬科の子どもはこども園から中学校まで、限られた人間関係の中で育つので、色々な先生と接することができるという ▶これから話し合っていく中で、現行の小中一貫校との違いや、義務教育学校のメリット・デメリットを教えてほしい ▶9年かけて子どもたちを育てるのであれば、それに合わせて先生も9年間は在籍してほしい

③新しい学校施設の設計に向けての検討の進め方について

事務局説明 (ポイント)	▶令和6年度からの新校舎の設計にあたり、新しい学校に期待する教育や、施設のイメージについて、住民アンケートを行い、広く意見を聞いていく ▶アンケート結果をもとに、新しい学校の施設イメージ案を作成し、今後の統合準備委員会で協議していく。今後、地元説明会でも広く地域の皆様にお知らせする
委員意見 (抜粋)	▶アンケートでは子どもたちにも意見を聞いてほしい ▶未就学児の保護者や、これから子どもを育てていく世代(高校生等)等の若い人たちをアンケートの対象としてほしい



2 今後の統合準備委員会のスケジュール案

第4回 7月12日(水)

第5回 10月16日(月)

第6回 令和6年1月15日(月)

問い合わせ(事務局)

■静岡市教育委員会 教育総務課 教育政策係 電話：054-354-2505
 ■静岡市立薬科中学校 電話：054-279-0120



第4回

藁科地域小中学校統合準備委員会を開催しました！

令和5年7月12日
午後7時～8時10分
於 わらびこ

第4回目の藁科地域小中学校統合準備委員会を開催しました。
自治会関係者、学校やこども園のPTA、保護者の皆さんなどが委員となり、
学校や教育委員会と一緒に、藁科地域の学校再編について話し合っています。



I 事務局及び学校からの説明(主なポイント)と委員からのご意見

(1) 通学支援策の検討状況について

事務局説明 (ポイント)	▶しずてつジャストライン株式会社と協議し、「現在の藁科線の運行維持」「藁科線水見色系統の運行時刻の変更または増便」「藁科線久能尾系統の運行時刻の変更」を要望した ▶しずてつジャストライン株式会社からは、「慢性的な運転士不足に加えて、働き方改革による労働基準法改正のため、今以上の増便は困難」「時刻変更についても、運転士の業務シフトに関わるため、大幅な変更は困難」と回答があった ▶今後も、引き続き協議していく
委員意見(抜粋)	▶路線バスを利用する場合、児童の安全に十分配慮いただきたい ▶仮に4月から路線バスを利用し始めたとしても、状況によってはスクールバスを再検討してもらえるか(事務局回答:路線バスを利用した児童の通学の様子や、しずてつジャストライン株式会社の働き方改革の状況に応じて、再検討も考えられる) ▶通学支援の手段は、一定の時期までに決定し、地域や保護者に示してほしい

(2) 3小学校統合後の中藁科小学校の教育計画について

事務局説明 (ポイント)	▶3小学校統合後も、軸となる取組「わらしな学」において、各地域(清沢・水見色・中藁科)の伝統文化を大切にしていく ▶今年度、3小学校が重点を置いて取り組んでいる「自分で決める」ことをベースとし、新しい学校の重点目標を検討する ▶水見色と清沢からの通学手段が路線バス(現行の時刻表)とスクールバスのどちらになっても対応できるよう、午後の運行時刻に合わせた日課表(案)を検討している ※水見色の朝便は8:30発のため、この日課表(案)では対応できない	令和6年度 静岡市立中藁科小学校 週日課表(案) イメージ
委員意見(抜粋)	▶3校でわらしな学を学ぶにあたり、各地域の協力体制を今後も大切にしていきたい	

(3) 放課後児童クラブについて

事務局説明 (ポイント)	▶放課後児童クラブは、令和6年度も引き続き、中藁科小学校で開設する ▶利用対象は、保護者が就労により放課後家庭にいない等の児童のみ ▶入会を希望する場合は申請が必要であり、例年10月頃から受け付けている ▶月額利用料は通常月は9,500円(8月・3月・夏休期間利用は別料金、別途延長料もあり) ▶令和6年度の入会申請に関する冊子は、9月下旬頃、中藁科児童クラブで配布するほか、水見色小、清沢小の保護者には別途申請案内をする予定
委員意見(抜粋)	▶現在の中藁科児童クラブの定員や利用者数を教えてほしい(事務局回答:定員30名、利用者15名程度) ▶土曜日は開設しているか(事務局回答:希望に応じて、必要があれば開設する)

(4) 新しい学校施設の設計に向けてのアンケート案について

事務局説明
(ポイント)

- ▶新しい学校施設のイメージ等について、中藁科地区及び清沢地区の保護者・地域の皆さん、児童生徒(小5～中3)の意見をアンケートで集約・整理していく
- ▶保護者・地域へは8月中旬から約2週間、児童生徒へは9月上旬から約1週間、アンケート実施予定
- ▶アンケート項目は、「子どもたちの安全安心な学校生活について」「学校機能にプラスしたい機能について」「放課後こども教室・放課後児童クラブについて」等の予定

委員意見(抜粋)

- ▶実際に子どもを通わせることになる保護者の意見を大切にしてほしい
- ▶新しい学校施設をより良いものとするため、わかりやすいアンケートとしてほしい

イメージ

中藁科地域の新しい学校施設(小中一貫校)について《児童・生徒使用アンケート》:案

回答者情報の入力:該当するものを選んでください。

① 関連学校	② 学年
☐ 藁科中、 ☐ 中藁科小	☐ 小学5年生、 ☐ 小学6年生
☐ 清沢小、 ☐ 水見色小	☐ 中学1年生、 ☐ 中学2年生、 ☐ 中学3年生

設問1

1つの校舎に小学校と中学校がある学校では、壁にプロジェクター等で投影され授業ができる部屋(ICT教室)や、地域の方々と一緒に活動できる部屋(地域交流室)がある学校もあります。

中藁科・清沢・水見色小学校と藁科中学校が一緒になると、楽しい学校になるために、どんな部屋や場所があることが重要だと考えますか。下の(1)～(9)の項目で、あてはまるものを選んでください。

●楽しい学校施設

	とても重要	重要	普通	やや重要	不要
(1) 教室を広げたり、分けたりし、大きさを変えられる部屋	☐	☐	☐	☐	☐
(2) 最先端のICT教育ができる部屋	☐	☐	☐	☐	☐
(3) みんなで集まって給食を食べることができる部屋	☐	☐	☐	☐	☐
(4) 自習学習ができる部屋	☐	☐	☐	☐	☐
(5) 藁科の歴史、文化、産業が展示してあり、学べる部屋	☐	☐	☐	☐	☐
(6) 学校敷地内に田んぼや畑があり、自由に作物が育てられる場所	☐	☐	☐	☐	☐
(7) 芝生のグラウンド	☐	☐	☐	☐	☐
(8) 放課後、みんなで遊べる遊具が多くある運動場	☐	☐	☐	☐	☐
(9) 放課後、校舎の中で雨の日にみんなで遊べる広いホール	☐	☐	☐	☐	☐

2 今後の統合準備委員会のスケジュール案

*変更もあり

第5回 10月16日(月)

第6回 令和6年1月15日(月)

問い合わせ(事務局)

■静岡市教育委員会 教育総務課 教育政策係
■静岡市立藁科中学校

電話: 054-354-2505
電話: 054-279-0120



第5回

藁科地域小中学校統合準備委員会を開催しました！

令和5年10月16日
午後7時～8時10分
於 わらびこ

第5回目の藁科地域小中学校統合準備委員会を開催しました。
自治会関係者、学校やこども園のPTA、保護者の皆さんなどが委員となり、
学校や教育委員会と一緒に、藁科地域の学校再編について話し合っています。



I 事務局及び学校からの説明(主なポイント)と委員からのご意見

(1) 施設一体型の小中学校に関するアンケート結果について

事務局説明 (ポイント)	対象者	児童生徒 (藁科中、中藁科小、清沢小、 水見色小、中藁科こども園、 清沢こども園など)	保護者 (藁科中、中藁科小、清沢小、 水見色小、中藁科こども園、 清沢こども園など)	地域住民
	実施期間	8月30日～9月10日	8月30日～9月10日	8月21日～9月18日 ※自治会により、期間が異なる。
	対象数	82	133 ※把握しうる限りの数(藁科中、 中藁科小、清沢小、水見色小、 中藁科こども園、清沢こども園 の世帯数)となります。	990
	回答数	68 	101 	466
	▶設問(はじめに)「どんな子どもに育ってほしいか」について 保護者、地域とも、多かったご意見は、「<u>周りの人を大切にする、思いやりがある、協力できる</u>」 「<u>地域を大切にする、誇りに思う</u>」であった。いただいた他のご意見も念頭に、今後、教育課程を 検討していく。 ▶設問1～4:新校舎に求める機能等について いただいたご意見を総合し、次の事項を前提に、次回、平面プランを提示する。 ・子どもたちの学ぶ意欲を引き出す(自習学習スペース等) ・安全安心で全ての人に優しい(教室以外の落ち着けるスペース等) ・環境や風土へ配慮する(木のぬくもり等) ・長く使い続けられ、柔軟性がある(教室の大きさを変えられる等) ▶設問5～6:放課後子ども教室や放課後児童クラブについて 「利用したい」(保護者の69%、70人)に対し、「参加・協力できる」(地域の方の22%、90人) とご回答いただいた。バスを待つ場合も含め、全ての児童が安全安心に過ごせるよう、関係者、 関係部署と検討しており、次回、詳細を報告する。			
委員意見(抜粋)	▶体育館やプールは既存施設を使うのか(事務局回答:その予定だが、小学生も使うことを考慮 して改修の必要がある。今後詳細について検討する)。 ▶保護者やスクールバスによる送迎の可能性を考慮し、子どもたちが待機する屋根付きのスペース を検討いただきたい。 ▶新校舎を南側に建てる場合、影になる部分の芝生への影響が心配である。			



(2) 通学支援策の検討状況について

事務局説明 (ポイント)	▶しずてつジャストライン株式会社と、「現在の藁科線の運行維持」「藁科線水見色系統の運行時刻の変更または増便」「藁科線久能尾系統の運行時刻の変更」について、相談しており、令和5年11月末までに回答いただけるよう要望している。 ▶しずてつジャストライン株式会社からの回答に基づいて、通学支援策を決定し、11～12月にバス乗車希望調査を実施する(希望人数、乗降場所等のとりまとめ)。 ▶令和6年4月からどの案になったとしても、路線バス運行の状況を見て、令和10年度に向けて引き続き検討する。															
	A案 現在の藁科線の運行維持、水見色バス停の出発時刻が変更される場合 <table><tr><td></td><td colspan="2">清沢</td><td rowspan="2">水見色</td></tr><tr><td></td><td>久能尾号</td><td>湯ノ島号</td></tr><tr><td>登校</td><td>路線バス</td><td>路線バス</td><td>路線バス</td></tr><tr><td>下校</td><td>路線バス</td><td>路線バス</td><td>路線バス</td></tr></table>		清沢		水見色		久能尾号	湯ノ島号	登校	路線バス	路線バス	路線バス	下校	路線バス	路線バス	路線バス
		清沢		水見色												
		久能尾号	湯ノ島号													
登校	路線バス	路線バス	路線バス													
下校	路線バス	路線バス	路線バス													
B案 現在の藁科線の運行維持、水見色バス停の出発時刻が変更されない場合 <table><tr><td></td><td colspan="2">清沢</td><td rowspan="2">水見色</td></tr><tr><td></td><td>久能尾号</td><td>湯ノ島号</td></tr><tr><td>登校</td><td>路線バス</td><td>路線バス</td><td>送迎車</td></tr><tr><td>下校</td><td>路線バス</td><td>路線バス</td><td>送迎車</td></tr></table>		清沢		水見色		久能尾号	湯ノ島号	登校	路線バス	路線バス	送迎車	下校	路線バス	路線バス	送迎車	
	清沢		水見色													
	久能尾号	湯ノ島号														
登校	路線バス	路線バス	送迎車													
下校	路線バス	路線バス	送迎車													
C案 現在の藁科線の運行が維持されず、登下校に支障がある場合 <table><tr><td></td><td colspan="2">清沢</td><td rowspan="2">水見色</td></tr><tr><td></td><td>久能尾号</td><td>湯ノ島号</td></tr><tr><td>登校</td><td>スクールバス</td><td>スクールバス</td><td>スクールバス</td></tr><tr><td>下校</td><td>スクールバス</td><td>スクールバス</td><td>スクールバス</td></tr></table>		清沢		水見色		久能尾号	湯ノ島号	登校	スクールバス	スクールバス	スクールバス	下校	スクールバス	スクールバス	スクールバス	
	清沢		水見色													
	久能尾号	湯ノ島号														
登校	スクールバス	スクールバス	スクールバス													
下校	スクールバス	スクールバス	スクールバス													
委員意見(抜粋)	▶路線バスを利用する場合、バス停は「中藁科学校入口」ではなく、「中藁科こども園前」にした方が安全ではないか(事務局回答:実際に利用するバス停は、今後決定していく)。 ▶早い時間に学校が終わる日は、バスの時間まで学校で待たせてもらえるか(事務局回答:子どもたちが安全安心に待てるよう、放課後子ども教室等で対応していきたい)。 ▶送迎車はどのようなものか(事務局回答:少数の子どもの利用を想定し、小さめの車を用意する予定)。 ▶授業で清沢や水見色に行く場合は、どう対応するか(事務局回答:通学支援で利用するバスはあくまでも登下校を目的としたものなので、課外授業等で出かける際は別に対応していきたい)。															

(3) その他報告事項

- ▶市議会9月議会において、小・中学校の住所や学校名を定めている「静岡市立学校設置条例」の、来年4月の小学校の統合にかかる改正案が議決されました。
- ▶元高知市立土佐山学舎校長 竹崎優子氏をお招きし、保護者を対象としたミニ教育講演と意見交換会を実施しました(日時:10月21日(土)18時、場所:わらびこ)。

2 今後の統合準備委員会等のスケジュール案 *変更もあり

第6回 令和6年1月15日(月)

地元説明会(予定) 令和6年1月22日(月)わらびこ、23日(火)清沢交流館、26日(金)水見色小 ※別途お知らせします

今後の子どもたちの教育のために、皆さんと力を合わせて進めていきたいと思っています。よろしくお願いします。

問い合わせ(事務局)

■静岡市教育委員会 教育総務課 教育政策係
■静岡市立藁科中学校

電話: 054-354-2505
電話: 054-279-0120



第6回

藁科地域小中学校統合準備委員会を開催しました！

令和6年1月15日
午後7時～8時10分
於 わらびこ

第6回目（今年度最後）の藁科地域小中学校統合準備委員会を開催しました。自治会関係者、学校やこども園のPTA、保護者の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会と一緒に、藁科地域の学校再編について話し合っています。

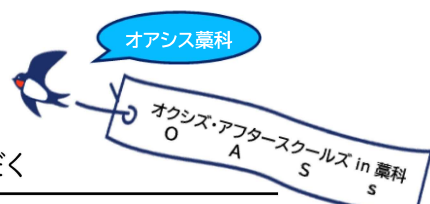


I 事務局及び学校からの説明（主なポイント）と委員からのご意見

(1) 通学支援策について

事務局説明 (ポイント)	令和6年度の中藁科小学校への通学方法		
		清沢	
		久能尾号	湯ノ島号
	登校	路線バス	路線バス
	下校	路線バス(中藁科こども園前)	路線バス(中藁科こども園前)
委員意見(抜粋)	水見色		
	送迎車		
	路線バス(中藁科こども園前)		
	▶清沢地区は、登下校は路線バスとし、通学定期購入代金を補助 ▶水見色地区は、登校は市が用意する送迎車（乗車運賃は無料）、下校は路線バス（デマンド）とし、路線バスの運賃を補助 ▶しずてつジャストラインからは、「2024年問題により乗務員不足が一層深刻化するため、今後の運行維持は困難となる可能性がある」と回答いただいている。 ▶今後も路線バスの運行状況等を確認しながら、引き続き、令和10年度に向けて検討していく。		
	▶定期代について、購入後ではなく、購入前に補助してもらうことはできないか（事務局回答：原則、掛かった金額に対して補助することとなり、難しい）。 ▶中藁科こども園前バス停は広くて安全だが、横断歩道が無いので、整備を働きかけてほしい。		

(2) 放課後の子どもたちの過ごし方について

事務局説明 (ポイント)	▶放課後子ども教室（地域の方々による社会教育の場）と、放課後児童クラブ（保護者の就労支援）を一体化し、民間事業者が一括で運営 ▶授業のある月～金、路線バスの時刻に合わせて 概ね15:00まで、無料で、全ての児童が参加できる。 ▶15:00までは、これまでどおり、地域の方々のご協力をいただく
	
	▶活動終了後、学校からバス停まで移動する際に、子どもたちの見守りをお願いしたい（事務局回答：年度初めは、教員が徒歩通学地域同様に下校指導をする予定。業者とも打合せを行い、配慮していきたい）。 ▶遊ぶことを目的に15:30以降も残ることができるのか（事務局回答：15:30以降は就労支援としての児童クラブになるので、別途申し込みと審査が必要である）。 ▶放課後子ども教室のスタッフ募集は、多くの住民に周知されるよう、全戸配布でお願いしたい。

(3) 統合後の小学校の教育活動について

事務局説明 (ポイント)	▶藁科中グループの学校教育目標「自立する子」に向け、令和6年度の中藁科小学校の教育目標は、「自分で決めて やりぬく子」 ▶中藁科、水見色、清沢の各地域を舞台とした学習活動を実施 ▶路線バスの時刻に合わせて、日課も変更（始業は8:15→8:00になる）
	
	▶学校が早く終わる日も、15時台のバスまで学校に残るのか（事務局回答：早い時間帯のバスで帰ることになる）。
委員意見(抜粋)	

(4) 新しい小中学校施設の平面プランについて

事務局説明
(ポイント)

委員意見(抜粋)

▶新校舎は、グラウンドの南側、2階建てを予定

▶来年度からの基本設計の段階でも、保護者や地域の皆様のご意見を聞いていく。

1階

2階

凡例:

 普通教室	 特別教室	 管理諸室	 地域交流室	 共用部	 可動間仕切り(廊下)	 可動間仕切り(室)
--	--	--	---	---	--	--

建設スケジュール

R5	R6	R7	R8	R9	R10
平面プラン	基本設計、実施設計		新校舎建設工事		既設校舎解体

▶教室に行きづらい子が通えるような相談室のような部屋や、地域が使えるスペースがほしい。

▶駐車場から校舎まで、もっと近い方がよいのではないか。

(事務局回答:いただいたこれらのご意見については、今後、基本設計の段階で検討していく。)

2 今後の統合準備委員会等のスケジュール案 *変更もあり

第7回 令和6年5月下旬～6月上旬 ※第8回以降は、調整中

皆様、ご参加ありがとうございました。良い学校を作っていくため、今後ともよろしくお願いします。



地元説明会を開催しました！

- 1月22日(わらびこ) 28名参加
- 1月23日(清沢生涯学習交流館) 33名参加
- 1月26日(水見色小学校) 23名参加



説明内容

- ①R6の小学校統合について

 - ・新しい小学校での教育活動
 - ・通学支援策
 - ・放課後の子どもたちの過ごし方

②R10の小中学校について

 - ・アンケート結果
 - ・新しい学校施設、建設スケジュール
 - ・小中一貫校、義務教育学校の研究
 - ・校名、校歌、校章の検討

③その他

 - ・跡地利用について

いただいたご意見(抜粋)

- ・閉校後も、校舎や体育館は利用できるか(事務局回答:跡地活用を検討していく間の暫定利用となる。活用検討にあたっては、関係課とともに地域のご意見を伺っていく。)
- ・統合後も、良い学校だと思えるような学校になってほしい。
- ・学区外からも選ばれるような、魅力ある学校を作っていきたい。



問い合わせ(事務局)

■静岡市教育委員会 教育総務課 教育政策係	電話: 054-354-2505
■静岡市立薬科中学校	電話: 054-279-0120
■静岡市立中薬科小学校	電話: 054-279-0130